



minami  
shinshu  
ニッポンの日本。

すきです

# 南信州

## 冬の夜を彩る イルミネーション

今年もイルミネーションの季節になりました。南信州各地でも様々なイルミネーションが彩り鮮やかに冬の夜を演出しています。雪に映し出された光はとても幻想的で、人々の心を惹きつけます。

(写真：平谷村 ひまわりの森イルミネーション)



### ◆CONTENTS◆

圏域内の人口・世帯数 (2017.10)

人口 **159,213人**

(前月比 140人減)

世帯 **58,277戸**

(前月比 3戸減)

11月議会報告・平成28年度決算報告・・・2

人事行政の運営状況・・・3

飯田環境センターからのお知らせ

産業振興と人材育成の拠点整備の進捗状況・4～5

平成29年度募集防火標語入賞作品

公共交通・・・6

マーケティングプロジェクト・・・7

飯田広域消防からのお知らせ・・・8

# 平成29年 南信州広域連合議会 第2回定例会

平成29年11月27日(月) 飯田広域消防本部 3階大会議室

第2回定例会が開催され、提出された議案(予算案件1件及び決算案件4件)はすべて原案どおり可決・認定されました。

## 【議案の内容】

### ■予算案件

○議案第14号 平成29年度南信州広域連合一般会計補正予算(第3号)案

### ■決算案件

○議案第15号 平成28年度南信州広域連合一般会計歳入歳出決算認定について

○議案第16号 平成28年度南信州広域連合南信州広域振興基金特別会計歳入歳出決算認定について

○議案第17号 平成28年度南信州広域連合飯田広域消防特別会計歳入歳出決算認定について

○議案第18号 平成28年度南信州広域連合稲葉クリーンセンター特別会計歳入歳出決算認定について

## 全員協議会

議会終了後 飯田広域消防本部 3階大会議室

## 【報告・協議事項】

- 1 リニア中央新幹線について
- 2 産業振興と人材育成の拠点整備事業について
- 3 稲葉クリーンセンター整備事業について
- 4 災害対応型自動販売機での飲料の提供に関する合意書締結について
- 5 南信運輸免許センターの設置に向けた要望活動の実施について
- 6 飯田広域消防本部から



## 平成28年度 決算報告と主な事業

単位:円

区 分	歳 入	前年度比	歳 出	前年度比	差 引 残 額
一 般 会 計	5,877,616,554	282.3%	5,697,319,680	289.5%	180,296,874
南信州広域振興基金 特別会計	22,084,017	115.3%	12,791,698	107.4%	9,292,319
飯田広域消防 特別会計	2,125,261,402	95.7%	2,108,423,116	96.3%	16,838,286
稲葉クリーンセンター 特別会計	270,700,000	皆 増	270,700,000	皆 増	0
合 計	8,295,661,973	192.0%	8,089,234,494	194.0%	206,427,479

【一般会計】	【南信州広域振興基金特別会計】	【飯田広域消防特別会計】
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域連合議会</li> <li>・ 広域連合会議の運営</li> <li>・ 総務管理</li> <li>・ 調査研究プロジェクト</li> <li>・ 介護認定審査会の運営</li> <li>・ 特養等入所調整</li> <li>・ 在宅医療・介護連携推進事業</li> <li>・ 市町村審査会の運営</li> <li>・ 相談支援事業</li> <li>・ 飯田下伊那診療情報連携システムの運営</li> <li>・ 看護師等確保対策事業</li> <li>・ ごみ処理事業(桐林クリーンセンター)</li> <li>・ し尿処理事業(飯田竜水園)</li> <li>・ リサイクルセンター運営管理</li> <li>・ 稲葉クリーンセンター整備事業</li> <li>・ 地方債償還(償還額365,017千円)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広域振興事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>地域課題の調査研究事業(移住・二地域居住)</li> <li>南信州セカンドスクール事業</li> </ul> </li> <li>・ 地域情報発信事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>観光情報サイトの管理及び運営</li> <li>観光パンフレットの増刷</li> <li>気象アドバイザーの配置</li> </ul> </li> <li>・ 広域観光交流 <ul style="list-style-type: none"> <li>圏域内外の観光組織等への参画</li> </ul> </li> <li>・ 地域公共交通事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>公共交通の利用促進・利便性向上事業</li> <li>公共交通研修</li> <li>J R飯田線活性化期成同盟会</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 火災出動 76件(平成28年)</li> <li>・ 救急出動 7,179件(平成28年)</li> <li>・ 救助出動 111件(平成28年)</li> <li>・ 職員研修(県消防学校、救急救命士養成研修、総務省消防庁研修派遣ほか)</li> <li>・ 消防用備品購入 <ul style="list-style-type: none"> <li>消防・救助・救急活動用資機材ほか</li> </ul> </li> <li>・ 消防車両(65台)維持経費ほか</li> <li>・ 消防庁舎及び車両等施設整備 <ul style="list-style-type: none"> <li>伊賀良消防署訓練塔外壁改修工事</li> <li>高規格救急自動車(2台)</li> <li>消防指揮車(1台)</li> </ul> </li> <li>・ 地方債償還(償還額115,288千円)</li> </ul>
		【稲葉クリーンセンター特別会計】
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 稲葉クリーンセンター整備工事負担金(電気事業債)</li> </ul>

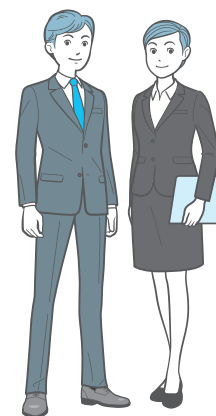
# 人事行政の運営等の状況を公表します

## 1 採用・退職の状況

単位:人

	一般行政職	消防職	合計
退職 (H28.4.1~H29.3.31)	1	6	7
採用 (H28.4.2~H29.4.1)	1	5	6

※一般行政職:事務職、技師(ごみ処理、し尿処理)を含む



## 2 職員数の状況(部門別職員数の推移 各年4月1日現在)

部門	平成28年(人)	平成29年(人)	対前年増減数	主な増減理由
総務	9	9	0	
民生	4	4	0	
衛生	8	8	0	
消防	217	216	△1	年度途中での退職あり
計	238	237	△1	

## 3 職員給与の状況

	職員数(A)	職員給与費				一人当たり給与費(B/A)
		給料(基本給)	諸手当	期末・勤勉手当	計(B)	
平成27年度	238人	864,628千円	168,816千円	325,927千円	1,359,370千円	5,712千円
平成28年度	238人	849,334千円	173,315千円	339,222千円	1,361,870千円	5,722千円

※職員数は各年度4月1日現在。諸手当は、扶養手当・通勤手当・時間外勤務手当などで、児童手当・退職手当は含みません。

## 4 勤務時間・休日の状況

1週間の勤務時間	1日の勤務時間の割り振り			週休日・休日
	始業時刻	終業時刻	休憩時間	
38時間45分	午前8時30分	午後5時15分	午後0時~午後1時	週休日:土曜日・日曜日 / 休日:祝日、年末年始(12月29日~1月3日)

※業務内容により、上記の勤務時間によらない職場や交代制勤務職場などでは、別に勤務時間を定めています。

5 休暇・休業の状況 …年次休暇(平均)4.5日・療養休暇(1週間超)10人・特別休暇(忌引)30人・介護休暇0人・育児休業1人  
取得状況(H28.1.1~H28.12.31)

6 分限処分・懲戒処分等の状況 …平成28年度においては、分限処分1件(休職)・懲戒処分0件・その他処分0件です。

7 服務の状況 …地方公務員法に定められた義務に対する違反は、平成28年度は0件です。

8 研修の状況 …一般研修66人・消防関係(県消防学校44人・救急救命士研修所2人・その他78人)  
(平成28年度)

9 福利厚生制度の状況(平成28年度)

- ・健康管理:人間ドック136人・定期健診104人・婦人科健診2人・特定業務健診194人・メンタルヘルス研修会190人・ストレスチェック243人
- ・厚生事業:飯田市職員共済会(相互扶助事業・福利厚生事業・体育事業・健康管理事業)

10 公平委員会の報告事項 …職員から公平委員会に対して勤務条件に対する措置要求や不利益処分に対する不服申立ては、平成28年度においてはありませんでした。

## 稲葉クリーンセンターの年末年始の受入日程のお知らせ

※稲葉クリーンセンターでの、ごみの受入は**12月29日の午後4時30分**までです

《受入日程表》		12月			
		28日(木)	29日(金)	30日(土)	31日(日)
	午前(8:30~11:30)	○	○	×	×
	午後(1:00~4:30)	○	○	×	×
		1月			
		1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
	午前(8:30~11:30)	×	×	×	○
	午後(1:00~4:30)	×	×	×	○

——【稲葉クリーンセンターからのお願い】——

・年末年始は、ごみを搬入される方で混み合うことが予想されますので、時間に余裕を持ってお越しください。

【問合せ先】

稲葉クリーンセンター(飯田市下久堅稲葉1526番地1)  
電話:0265-48-6648 FAX:0265-48-6692  
受入時間:8:30~11:30 / 13:00~16:30  
ホームページ: <http://icc.minami.nagano.jp/>

# 「産業振興と人材育成の拠点」 整備事業の進捗状況をお知らせします

南信州広域連合では、基本構想・基本計画に掲げる、リニア時代を見据えた将来像を実現していくための取り組みとして、旧飯田工業高校を活用した「産業振興と人材育成の拠点」整備事業を長野県ほか関係機関と連携し進めています。

平成28年10月30日に、旧飯田工業高校の3施設（混合電気棟・機械科棟及び体育館棟）の改修事業に着手する起工式が挙行されてから1年が経過しました。

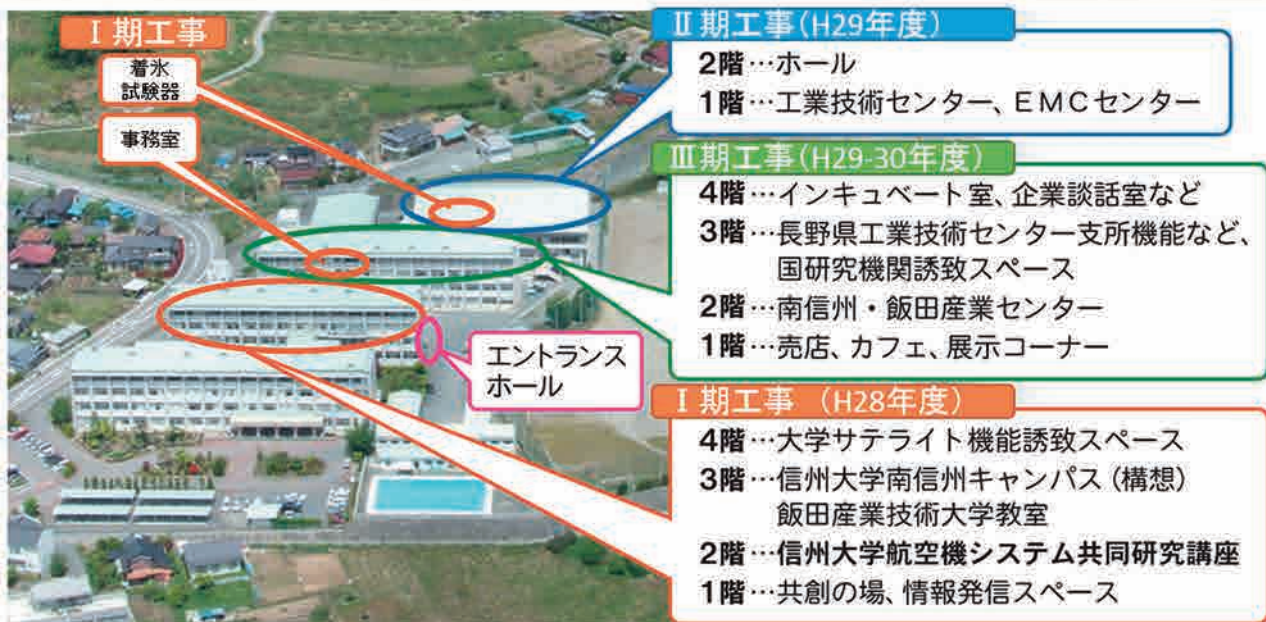
その間に、混合電気科棟内に設置された信州大学南信州・飯田サテライトキャンパスでは、飯田下伊那地域を拠点に高度な人材輩出を目的とした「信州大学航空機システム共同研究講座」が開講し、現在3名（信州大学大学院生2名、社会人1名）の学生が研究に取り組んでいます。

共同研究講座の成果と実績を積み重ねることで、当地域の高等教育機関として信州大学南信州キャンパス構想の実現を目指しています。

また、公的試験場（工業技術センター・EMCセンター）、（公財）南信州・飯田産業センターの機能強化を目指し、平成30年度に向けて移転及び拡充の取り組みが進められています。

現在、第Ⅰ期工事を完了し、第Ⅱ期及び第Ⅲ期工事が進められています。

## 産業振興と人材育成の拠点 （旧県立飯田工業高校）改修整備工事の概要



### ○第Ⅰ期工事について

**概要** ①電気科棟：信大講座、共創の場、大学サテライト ②機械科棟：産業センター事務室ほか

**工期** 平成28年10月18日～平成29年3月29日

**財源** 本事業費の約4億3千万円は全額地方創生加速化交付金を活用。

■ 信州大学（教室）



■ 着水試験室



■ 産業センター事務室



○第Ⅱ期工事について

- 概要 ①体育館棟1F:公設試験場整備・EMC電波暗室 ②体育館棟2F:ホール化改修
- 工期 平成29年3月13日～平成30年2月末日
- 財源 地方創生拠点整備交付金(1/2国) 地方債(1/2)

■ ホール用エレベータと階段



■ エレベータ工事（東側外観）

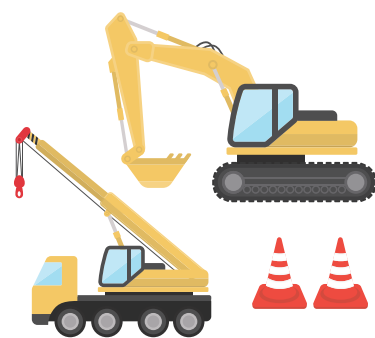


■ エレベータ工事（西側外観）



○第Ⅲ期工事について

- 概要 機械科棟:メインエントランス、産業センター機能
- 工期 平成29年9月28日から平成30年3月31日まで(仮)
- 財源 地方債



○第Ⅳ期工事について

- 概要 ①進入路、構内道路及び駐車場整備 ②排水及び周辺外構整備
- 工期 平成30年度中
- 財源 地方債

平成29年度 募集 防火標語 入賞作品



大丈夫?  
たき火したあと 片付けた?  
塩澤 千香 大下条小学校6年



- |                     |                 |
|---------------------|-----------------|
| おぼえてる? その時つけた ガスコンロ | 山川このみ 龍江小学校5年   |
| 気をつけて たばこ1つで 大火災    | 渡辺 海人 浜井場小学校6年  |
| 花火の時 水を1ぱい 用意して     | 市瀬 楓奈 龍江小学校5年   |
| けいほうき いのちをまもる サポーター | 加藤 雄志 平谷小学校3年   |
| 火あそびは 人の命 うばうもの     | 松下 大翔 龍江小学校6年   |
| 火の始末 みんなのえ顔 守るため    | 廣瀬 羽菜 喬木第一小学校4年 |

(敬称略・優秀賞順不同)

# 「運転手のおもてなし向上研修会」の開催

当地域では、地域住民のための生活交通とリニア中央新幹線の開通を見据えた二次交通の充実を目指し、平成28年4月に「南信州地域公共交通網形成計画」を策定しました。

計画の基本方針の中で「交通不便者や来訪者に対応した公共交通の利便性向上」を目標に掲げており、停留所（標識柱）やLED方向幕による案内（行先）表示などのハードの整備のほか、車内における接客（おもてなし）によるソフト面の整備も行いながら、公共交通の利便性の向上につなげていきます。

ソフト面の整備（取り組み）の一環として、地域住民、来訪者に心地よく公共交通を利用していただくため、10月28日（土）に圏域内の公共交通の運転手（乗務員）や公共交通に携わる市町村職員を対象とした「運転手のおもてなし向上研修会」を開催いたしました。当日はバス、乗合タクシーの運転手と行政職員が24名参加しました。

信南交通株式会社の取締役サポートチーム佐々木部長のご協力により、健康管理とクレーム事例についてご講演いただきました。

健康管理について、お客様を安全に輸送するためには車の整備も大事なことです。運転手の健康状態の管理も大事です。大切なお客様の命を預かって運行するため、運転手本人の日頃からの健康管理はもちろんですが、運行指示を行う管理（運行事業者である会社や市町村）側も運転手の健康管理と乗務前点呼を行うことの重要性について改めて認識させられました。

クレーム事例について、日々の運行の中でお客様や第三者からいただいた事例とその対応についてお話をいただきました。様々なクレームが寄せられていますが、頂戴したお言葉を真摯に受け止め、改善できる点は改善に努めていかなければならないと考えます。今回クレーム事例とその対応について情報共有ができ、運転手にとって良い教訓になったのではないかと思います。

講義の後、4つのグループに分かれディスカッション（運転手との自由討議）を行い、有意義な情報交換ができました。



運転手のみなさんから現場で日頃から感じていることや当圏域の公共交通に関するご意見をいただきました。これらの意見を反映し、公共交通の利便性の向上につながるよう努力していきたいと思っております。

今回の研修会では、運転手の仕事に対する姿勢や熱意を感じる事ができました。

今後も2027年のリニア中央新幹線の開通を見据え、運行事業者と行政が連携し公共交通に取り組んでまいります。

## お酒を飲んだら、公共交通を利用しましょう!

忘年会・新年会のシーズンがやってきました。

飲み会当日の出勤や飲み会の次の日は、公共交通（バス・電車・タクシー）での出勤をおススメします!ぜひ、こういった機会にご利用ください!!

電車やバスの時刻表は「南信州公共交通インフォメーション」が便利です。  
(<http://kk.minami.nagano.jp/>)



こちらからアクセス!



# 南信州マーケティングプロジェクト 農業分科会の事業説明会を行いました

昨年度、来たるリニア時代を見据え持続可能な地域づくりを目指すべく、南信州14市町村の若手職員による「マーケティング研究会」を立ち上げました。研究会が提案した4つの事業のうち、「自信と誇りの持てる農業の再構築」について具体化に向けた今年度の取組の報告と今後の地域内連携に向けた協力のお願いを行いました。

## 自信と誇りが持てる農業の再構築に向けて

本事業では、小規模な農地が多いという地域の課題を克服して、少量・多品種で高付加価値な農作物を生産する新しい中山間地域型の農業を推進します。図は私たちが目指す中山間地型の農業モデル、「南信州型農業モデル」を示したものです。このモデルが目指すところは大きく2つです。

1つ目は農業所得を増加させることです。そのために、マーケティング手法を取り入れ、都市のニーズを捉えた生産を行います。今年度はその取り掛かりとして7市町村でイタリア野菜の試験栽培を行っています。あわせて市場の拡大を図ります。十分な市場調査等により新しい取引先を開拓します。

2つ目は専業農家・農業従事者の増加を図ることです。生産段階に科学的分析、いわゆるサイエンスを導入します。これにより多くを勤と経験に頼ってきた農業を数値化し、栽培技術の一般化や品目ごとに栽培適地の明確化を図ります。また行政、NPO、企業等の参画により持続的な推進体制の形成を図ります。

これらの取り組みによって「南信州型農業モデル」の構築を目指します。



## 南信州型農業モデルの構築

### 目的

農業所得の増加

専業農家・  
農業従事者の増加

### 目的を達成するための施策

都市のニーズを  
捉えた生産

導入として、  
イタリア野菜  
の栽培

「サイエンス」  
の導入

データや科学  
技術を利用して  
勤や経験を  
数値化

市場の拡大

市場調査等により、  
新しい取引先の開拓

体制の整備

行政、NPO、  
企業等の参画による  
持続的な推進体制を構築



今年度の具体的な取り組みとしては、イタリア野菜に関する名古屋・東京での市場調査とヒアリングを百貨店・スーパーやレストランを中心に実施しました。また、調査の結果、イタリア野菜のマーケットが拡大しているという情報を得たことと、南信州の気候がイタリア北部と類似している特性を利用してイタリア野菜の試験栽培を7市町村で行いました。事業説明会では参加者の皆さんに試験栽培したイタリア野菜の試食をしていただきました。

参加者の皆さんへは、今後の本事業へのご協力と意見の交換を図りながら進めていくことをお願いをいたしました。

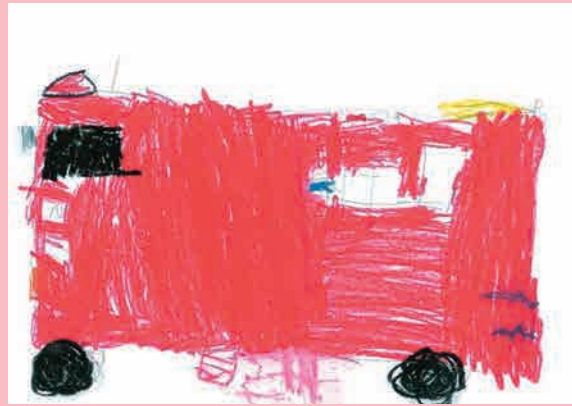
# 第42回 消防写生大会の入賞作品

消防写生大会が9月24日（日）に飯田消防署で行われ、たくさんの園児・児童のみなさんにご参加いただきました。出展数89点のうち入賞作品および入賞者（24名）をご紹介します。（敬称略）

## 金賞



消防長賞  
松尾小学校 6年 吉村 玲菜



飯田地区幼年婦人防火委員長賞  
伊賀良保育園 年長 椎名 南斗



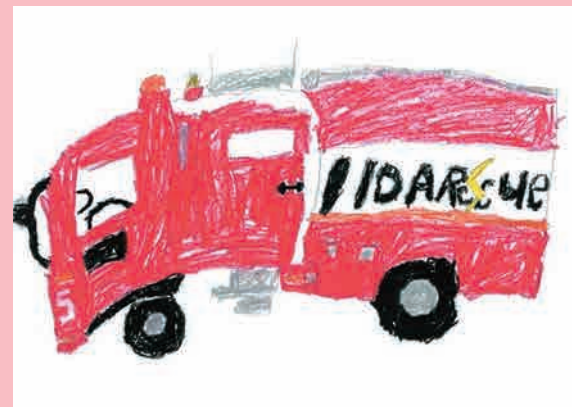
南信州危険物安全協会賞  
三穂小学校 2年 土屋 咲貴



飯田地区防火管理者協議会長賞  
鼎小学校 4年 塚本 真央



金賞  
追手町小学校 3年 清水 七斗



金賞  
下久堅小学校 1年 尾曾 あかり

## 銀賞

豊丘北保育園	年中	堀本 絆心
上郷西保育園	年長	横川 実紗季
鼎小学校	1年	塚本 健太
高森南小学校	2年	鳥海 倅正
鼎小学校	3年	園田 朱音
鼎小学校	4年	波多野 佑星
喬木第一小学校	5年	香山 寧玖
下條小学校	6年	小木曾 太論

## 銅賞

鼎みつば保育園	年少	石田 蒼音
慈光松尾保育園	年少	齊藤 杏椰
野あそび保育みっけ	年少	後藤 夏央
上久堅保育園	年少	橋爪 輝人
名子中央保育園	年中	安生 智哉
豊丘南小学校	年長	原 結大
鼎小学校	1年	波多野 倅大
下條小学校	2年	小木曾 泰良
松尾小学校	2年	西澤 ひな
鼎小学校	4年	塚本 晴香
鼎小学校	6年	

飯田広域消防

